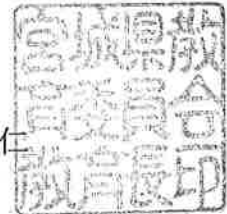




教 第 4 5 号
平成 29 年 5 月 17 日

東北各県教育委員会教育長 殿

宮城県教育委員会
教育長 高 橋 仁



平成 29 年度宮城県教育委員会・仙台市教育委員会免許法認定講習の
開設及び受講者の推薦について(通知)

このことについて、別紙要項により開設します。

つきましては、各講座の受講人員に余裕がある場合には、受講を許可する予定ですので、受講希望者がありましたら、貴教育委員会で取りまとめの上、下記により御提出願います。

記

- 1 提出書類 受講者推薦一覧表(様式 3) 各 1 部
※講座番号ごとに作成したもの
- 2 提出先 宮城県教育委員会開設分：宮城県教育庁教職員課
仙台市教育委員会開設分：仙台市教育局教育人事部教職員課
- 3 提出期限 平成 29 年 6 月 21 日(水)必着

担当：〒980-8423

宮城県仙台市青葉区本町 3-8-1

宮城県教育庁教職員課研修免許班 矢吹

TEL：022-211-3639

FAX：022-211-3698

E-mail：yabuki-ka990@pref.miyagi.lg.jp

1 目的

教育職員免許法(以下「法」という。)に基づき、次の諸要素を目的として実施する。

- ・ 法第 9 条の 5 に基づく二種免許状を有する者の一種免許状の取得に係る努力義務の要請に対して、二種免許状を有する教員に相当の一種免許状を取得させること。
- ・ 特別支援学校において、小学校、中学校、高等学校又は幼稚園教諭普通免許状のみを有する教員に在籍教育領域に応じた特別支援学校教諭二種免許状を取得させること。
- ・ 法別表第 8 に基づく隣接校種免許状の取得を支援すること。
- ・ 法附則第 18 項に基づき栄養教諭免許状の取得を支援すること。

2 主催 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会

3 会場 宮城教育大学(仙台市青葉区荒巻字青葉 149), 東北福祉大学東口キャンパス(仙台市宮城野区榴岡 2-5-26)

4 開設科目

別紙『平成 29 年度宮城県教育委員会・仙台市教育委員会免許法認定講習開設計画(以下「開設計画」という。)』に示す科目のとおりとする。

なお、開設計画の別表第 8 対応科目欄に○を付した科目は一種免許状取得のための所要科目と隣接校種免許状取得のための所要科目との併設である。

5 受講対象

- (1) 県内小、中、高、中等教育、特別支援学校又は幼稚園に勤務する教育職員で、次の項目に該当する者
 - ① 現在勤務校(相当学校)の一種免許状を取得しようとする者
 - ② 特別支援学校勤務教員で当該教諭の免許状を有しない者
 - ③ 法別表第 8 に基づき隣接校種免許状を取得しようとする者
 - ④ 開設計画の「応募者条件」を満たす者
- (2) 県内小、中、高、中等教育、特別支援学校又は給食センター等に勤務する学校栄養職員で、次の項目に該当する者
 - ① 法附則第 18 項に基づき栄養教諭免許状を取得しようとする者
 - ② 開設計画の「応募者条件」を満たす者

6 受講科目及び経費

- (1) 受講科目は実施期間ごとに 1 科目(1 単位)まで、合計 4 科目(4 単位)までとする。

なお、同一実施期間の科目を 2 科目以上申し込んだ場合は、当該申込の全てを受け付けないこととするので注意すること。
- (2) 受講希望者が募集定員を超えた場合は、受講者を制限する場合がある。
- (3) 二種免許状を有する者で一種免許状の取得に係る努力義務を有する者は、当該一種免許状への上進に必要な科目を先に修得するよう計画して受講すること。
- (4) 特別支援教育科目のうち、No.3, 4, 5, 6, 12 の講座については、「心理、生理及び病理に関する科目」又は「教育課程及び指導法に関する科目」として別々に開設するので注意すること。
- (5) 受講料は徴収しない。ただし、テキスト代、教材費及び旅費等の実費は受講者負担とする。

7 受講申込方法

- (1) 受講希望者は、科目ごとに受講申込書(様式 1)を作成し、所属長に 1 部提出すること。
なお、12 年指定を受けた者は決定通知書の写しを添付すること。
- (2) 所属長は、受講申込者一覧(様式 2)を作成し、受講申込書(様式 1)を添付して、所管の県教育委員会に 1 部提出すること。
- (3) 各県教育委員会の主務課は、受講者推薦一覧表(様式 3)を「講座 No」別に作成の上、講座 No.1～8 については宮城県教育庁教職員課宛て、講座 No.9～12 については仙台市教育局教育人事部教職員課宛てに 1 部提出すること。

8 受講者の決定通知

7 月中旬までに、各県教育委員会を通して通知する。

9 単位認定

この認定講習による認定単位は、法別表第 3、第 5、第 6、第 6 の 2(法附則第 18 項)、第 7 及び第 8 で当該免許状を取得する場合において使用できるものであり、法別表第 1、第 2 及び第 2 の 2 の所要単位としては使用できないものであること。

10 その他

- (1) 他県教員の受講については、各開設講座に対する本県教員の受講者決定後に講座定員に余裕がある場合に限るものとする。
- (2) 申込以後の辞退は原則として認めないので注意すること。
- (3) 受講会場に受講者用の駐車場はないため、受講に際しては鉄道・バス等の公共交通機関を利用すること。
- (4) 受講に当たって身体等の理由により何らかの配慮を必要とする場合は、申込前に事前に下記の事務局に相談すること。
- (5) 問合せ先
 - ・ 宮城県教育庁教職員課
(〒980-8423 仙台市青葉区本町 3-8-1 電話番号 022-211-3639)
 - ・ 仙台市教育局教育人事部教職員課
(〒980-0811 仙台市青葉区上杉 1-5-12 電話番号 022-214-8873)

平成29年度宮城県教育委員会・仙台市教育委員会免許法認定講習開設計画

宮城県教育委員会

No.	免許法施行規則に定める科目・事項		開設科目名	別表第8 対応科目	取得対象 免許種別	応募者条件(保有 必要免許状)	定員	講師氏名	実施期間				教室等
									I	II	III	IV	
1	教科	家庭	家庭	×	小一種	小二種	50	教授 西川 重和 教授 亀井 文				○	理系第2 実験室, 231教室
2	特支	特別支援教育の基礎理論に関する科目		—	特支一種	特支一種	150	准教授 辻 誠一	○				53教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
3		特別支援教育領域に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目(中心となる領域:視覚障害者 含む:なし)	—	特支一種	特支一種	70	教授 長尾 博			○		420教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
4			心理, 生理及び病理に関する科目(中心となる領域:聴覚障害者 含む:なし)	—	特支一種	特支一種	80	教授 大西 孝志		○			41教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
5			心理, 生理及び病理に関する科目(中心となる領域:肢体不自由者 含む:なし)	—	特支一種	特支一種	60	講師 寺本 淳志			○		229教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
6			教育課程及び指導法に関する科目(中心となる領域:病弱者 含む:なし)	—	特支一種	特支一種	60	教授 川住 隆一	○				54教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
7		免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心理, 生理及び病理に関する科目・教育課程及び指導法に関する科目(中心となる領域:重複・LD等 含む:視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者)	—	特支一種	特支一種	150	教授 菅井 裕行				○	220教室
					特支一種	特支二種							
					特支二種	特支二種							
					特支二種	幼・小・中・高							
8	教職	教育課程及び指導法に関する科目	保育内容の指導法(人間関係)	○	幼一種	幼二種	50	教授 佐藤 哲也				○	230教室
			新幼稚園教育要領(平成30年)に即した保育内容(人間関係)指導法		幼二種	小							

第Ⅰ期: 8月7日(月) 9:00～16:30・8月8日(火) 9:00～16:30 東北福祉大学
 第Ⅱ期: 8月17日(木) 9:00～16:30・8月18日(金) 9:00～16:30 東北福祉大学
 第Ⅲ期: 8月19日(土) 9:00～16:30・8月20日(日) 9:00～16:30 宮城教育大学
 第Ⅳ期: 8月26日(土) 9:00～16:30・8月27日(日) 9:00～16:30 宮城教育大学

平成29年度宮城県教育委員会・仙台市教育委員会免許法認定講習開設計画

仙台市教育委員会

No.	免許法施行規則に定める科目・事項			開設科目名	別表 第8 対応 科目	取得対象 免許種別	応募者条件(保有 必要免許 状)	定員	講師氏名	実施 期間		教室等	
										Ⅲ	Ⅳ		
9	教職	教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	(未定)	×	幼一種	幼二種	50	教授 田端 健人		○	(未定)	
						小一種	小二種						
						中一種	中二種						
						高一種	—						
						養教一種	養教二種						
						栄教一種	栄教二種						
						栄教一種	—						
						栄教二種							
10		教職	生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	児童・生徒理解	○	小一種	小二種	80	准教授 久保 順也		○	236教室
							小二種	幼・中					
	中一種						中二種						
	中二種						小・高						
	高一種						—						
	生徒指導及び教育相談に関する科目				×	養教一種	養教二種						
						栄教一種	栄教二種						
栄教二種						—							
11			生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	教育相談の理論及び方法	教育相談の理論及び方法	○	幼一種	幼二種	60	教授 宮前 理	○	(未定)	
							小一種	小二種					
							小二種	幼・中					
							中一種	中二種					
							中二種	小・高					
		高一種					—						
		養教一種					養教二種						
		栄教一種					栄教二種						
		栄教一種					—						
		栄教二種											
12		特支	特別支援教育領域に関する科目	心理, 生理及び病理に関する科目(中心となる領域:知的障害者 含む:なし)	知的障害者の心理・生理・病理	—	特支一種	特支一種	150	講師 野崎 義和	○	220教室	
							特支一種	特支二種					
							特支二種	特支二種					
							特支二種	幼・小・中・高					

第Ⅲ期: 8月19日(土) 9:00～16:30・8月20日(日) 9:00～16:30

第Ⅳ期: 8月26日(土) 9:00～16:30・8月27日(日) 9:00～16:30

(様式 1-1)学校栄養職員以外用

受講申込書(本人記載用)

所属校名

職名		氏名	
生年月日	S・H . .	性別	男 ・ 女
最終学歴			
採用年月日	S・H . .	教職経験年数	年
基礎免許状 授与年月日	教諭 種免許状(教科・領域) S・H . . 授与		

下記のとおり受講したいので申し込みます。

記

受講申込講座	No	科目名	
講座開設期日	平成 29 年 8 月 日()～8 月 日()		
講座希望順位	申込講座数()講座中 第()位		
受講希望理由	取得希望免許状(教科・領域) 根拠		

【記入上の注意事項】

- (1) 申込以後の辞退は原則として認めないので、学校行事や参加が義務付けられている研修会等の日程等を考慮して希望すること。
- (2) 受講希望講座 1 講座につき本申込書を 1 部ずつ作成すること。
- (3) 受講希望理由の欄には当該講習を受講することにより取得を希望する免許状の種類と根拠を記載すること。

なお、「応募者条件」を満たしている事実についても必ず記載すること。

※ 記入例：「小一種・別表第 3 による上進」

「中二種(理科)・別表第 8 による隣接校種免許状取得」

「特支二種(知)・別表第 7 による取得」

「特支二種(視)・施行規則第 7 条第 5 項による領域追加」

- (4) 受講申込講座の番号及び科目名等については、確実に記録しておくこと。

(様式 1-2)学校栄養職員用

受講申込書(本人記載用)

所属校名

職名		氏名	
生年月日	S・H . .	性別	男 ・ 女
最終学歴			
採用年月日	S・H . .	教職経験年数	年
基礎資格	管理栄養士免許：S・H . . 授与		
	管理栄養士養成施設の課程を修了し栄養士免許を有する： S・H . . 授与		
	栄養士免許：S・H . . 授与		
	教諭 種免許状(教科・領域) S・H . . 授与		

下記のとおり受講したいので申し込みます。

記

受講申込講座	No	科目名	
講座開設期日	平成 29 年 8 月 日()～8 月 日()		
講座希望順位	申込講座数()講座中 第()位		
受講希望理由	取得希望免許状(教科・領域) 根拠		

【記入上の注意事項】

- (1) 申込以後の辞退は原則として認めないので、学校行事や参加が義務付けられている研修会等の日程等を考慮して希望すること。
- (2) 受講希望講座 1 講座につき本申込書を 1 部ずつ作成すること。
- (3) 受講希望理由の欄には当該講習を受講することにより取得を希望する免許状の種類と根拠を記載すること。

なお、「応募者条件」を満たしている事実についても必ず記載すること。

※ 記入例：「栄二種・附則第 18 項による取得」

- (4) 受講申込講座の番号及び科目名等については、確実に記録しておくこと。

(様式 1-3)実習免許取得希望者用

受講申込書(本人記載用)

所属校名 _____

職名		氏名	
生年月日	S・H . .	性別	男 ・ 女
最終学歴			
採用年月日	S・H . .	教職経験年数	年

下記のとおり受講したいので申し込みます。

記

受講申込講座	No	科目名	
講座開設期日	平成 29 年 8 月 日()～8 月 日()		
講座希望順位	申込講座数()講座中 第()位		
受講希望理由	取得希望免許状(教科・領域) 根拠		

【記入上の注意事項】

- (1) 申込以後の辞退は原則として認めないので、学校行事や参加が義務付けられている研修会等の日程等を考慮して希望すること。
- (2) 受講希望講座 1 講座につき本申込書を 1 部ずつ作成すること。
- (3) 受講希望理由の欄には当該講習を受講することにより取得を希望する免許状の種類と根拠を記載すること。

なお、「応募者条件」を満たしている事実についても必ず記載すること。

※ 記入例：「高一種（工業実習）・附則第 9 項イによる取得」

- (4) 受講申込講座の番号及び科目名等については、確実に記録しておくこと。

(様式2)

受講申込者一覧表

所属校名	
所属長名	印

開設期		期	開設期間	
-----	--	---	------	--

講座No	受講希望科目名	推薦 順位	職名	氏名	生年月日	取得希望 免許状	免許法別表名	備考

【記入上の注意事項】

- (1) 色つきのセルには計算式が入力されているので、入力しないこと。
- (2) 講座番号ごとに一葉にまとめ、末尾に「計()名」と同講座希望人数の合計を入力すること。
- (3) 「講座No」欄は、プルダウンから該当する講座番号を選択すること。
- (4) 「生年月日」欄は、「S*. **. **」のように入力すること。(例: 昭和50年4月1日生→S50. 4. 1)
- (5) 「取得希望免許状」欄及び「免許法別表名」欄は、様式1に記載された内容を確認の上、
申込理由を「小一種」・「別表3」, 「特支二種(視)」・「施行規則7条5項」のように入力すること。

(様式3)

受講者推薦一覧表

			所属所名	
			所属長名	印
講座No		開設科目名		
開設期		開設期間		

[illegible]

【記入上の留意事項】

- (1) 色つきのセルには計算式が入力されているので、入力しないこと。
- (2) 「講座No」欄は、プルダウンから該当する講座番号を選択すること。
- (3) 講座別に推薦順位をつけ、入力すること。
- (4) 「生年月日」欄は、「S*. **. **」のように入力すること。(例:昭和50年4月1日生→S50. 4. 1)
- (5) 「採用年度」欄は、初任者として採用された年度を入力すること。
- (6) 「免許法別表名」欄は、「取得希望免許状」欄に入力した免許状の取得基準を入力すること。
(例:別表3, 施行規則7条5項等)